

目標達成計画

作成日：平成 31年 3月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	I (1)	毎年事業所方針を打ち立てているが、その中で「地域との関わり」の部分が入っていないので、地域密着事業所としての役割の明確化の為に、方針に組み込んでいく必要がある。	グループホームが地域密着サービスであるという事を改めて確認し、10月には毎年の事業所方針を打ち出していくので、そこに向けてスタッフと協議して方針を考案していく。	4月には中間振り返り、10月に新しい事業所方針を打ち出すので、その間スタッフと話し合い、グループホームというものを改めて理解した上で取り組んでいく。	6ヶ月
2	I (3)	運営推進会議において、利用者もしくはご家族の参加がない。構成メンバーとして必要となる。	利用者本人かご家族の参加ができる様に設えをし、サービスを受けている率直な感想をいただく。	ご家族へ運営推進会議の参加の打診を行なうと共に、利用者が参加する際は事前にご家族の承諾を得ていく。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。